

委員協議会だより

議会は、休会中も、常任委員会の所管区分ごとに構成されている委員協議会を開催して、市側の説明を受け、市政に関する自主的な調査・研究を行っています。委員協議会は、定例月議会の前に開催されるのが通例ですが、緊急に開催されることもあります。

総務委員協議会

9月17日

委員長…岩本 優 祐 委員…前田 富枝、漆原 周義、奥野 美佳、
副委員長…野口 光 男 泉 大 介、一原 明 美、上野 尚 子

(1) 総合コールセンターについて	広聴相談課
(2) 使用料・手数料に関する設定基準(案)について	行革推進課
(3) 次期行政改革実施プラン策定に係る基本的な考え方について	行革推進課
(4) 防犯カメラの更新及び増設について	危機管理室
(5) スマート自治体の実現に向けたICT活用の取り組みについて	職員課、情報推進課
(6) 公共施設マネジメントの取り組みについて	資産活用課
(7) 工事請負契約締結状況報告(平成31年4月～令和元年6月)について	契約課
(8) 令和2年度の入札・契約制度について	契約課
(9) スマートフォンを利用した新たな納付方法について	納税課
(10) 枚方市プレミアム付商品券事業の進捗状況について	プレミアム付商品券室

文教委員協議会

9月18日

委員長…丹生 真人 委員…長友 克由、堤 幸子、野村 生代、
副委員長…鍛冶谷知宏 千葉 清 司、岡市栄次郎、大地 正 広

(1) 学校園運営に係る取り組みの今後の方向性について	教育政策課
(2) (仮称)学校整備計画の策定について	まなび舎整備室
(3) 成年年齢引下げに伴う成人祭の対応について	社会教育課

厚生委員協議会

9月19日

委員長…田口 敬 規 委員…番匠 映仁、西田 政 充、木村 亮 太、
副委員長…松岡 ちひろ 小池 晶 子、田中 優 子、有山 正 信

(1) 国民健康保険料等のスマートフォンを利用した新たな納付方法について	国民健康保険室
(2) 重度障害者入院時コミュニケーション支援事業の拡充について	障害福祉室
(3) 枚方市立くすの木国民営化に係る移管法人の決定について	障害福祉室
(4) 子ども・子育て支援の取り組みについて	子ども青少年政策課、子育て運営課、ひらかた子ども発達支援センター

建設環境委員協議会

9月20日

委員長…中武 貞 勝 委員…加 藤 治、広瀬ひとみ、八尾 善 之、
副委員長…藤田 幸 久 妹尾 正 信、門川 紘 幸、山口 勤

(1) 枚方市災害廃棄物処理計画の策定について	環境総務課
(2) 「東部清掃工場焼却施設長寿命化総合計画」の見直しに係る精査結果の中間報告について	東部清掃工場
(3) 枚方市駅周辺地区地区計画の決定について	都市計画課
(4) 区域区分及び用途地域の一斉見直しについて	都市計画課
(5) 「市街化調整区域における地区計画のガイドライン」の改定及び「緩和制度を活用した都市拠点形成誘導ガイドライン」の策定について	都市計画課
(6) 王仁公園のあり方に係る検討について	みち・みどり室
(7) 枚方市自転車活用推進計画の策定について	交通対策課
(8) 指定給水装置工事事業者制度への指定の更新制の導入について	上下水道経営室
(9) 中宮浄水場更新事業について	浄水課、上下水道経営室

市長の給料を20%減額 退職手当を不支給に

給与に関する特別措置条例の制定を可決

議会は、10月9日の本会議で、「市長等の給与に関する特別措置条例」の制定案を原案のとおり、満場一致で可決しました。本条例は、現市長の任

QA 本会議 質問と答弁

市長らの身を切る改革市全体の改革へ波及を

今回の市長らの身を切る改革を市役所全体の改革につなげてこそ意味がある。少子・高齢化等で財政状況が厳しくなる中、聖域を設けることなく徹底的に行財政改革

くらしの資金貸付金

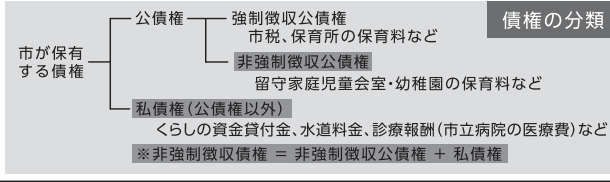
一時的な生活困窮世帯の自立に向け、生活資金を貸し付ける本市独自の貸付金。くらしの資金貸付基金を原資としている。



くらしの資金の貸付相談など初期対応を行っている自立相談支援センター

債権管理及び回収に関する条例（平成30年4月1日施行）

市が保有する債権の取り扱いについて統一的な処理基準を定め、その管理及び回収を公平かつ公正に推進することを目的としている。この条例では、債務者の生活困窮や破産、時効等を理由に非強制徴収債権(下図参照)を放棄すること



議会は、10月9日の本会議で、3基金について、平成30年度の運用状況の報告を聴取しました。各基金の運用状況の概要は次のとおりです。なお、(一)内は基金額、(二)は下表のとおり。■くらしの資金貸付基金(1億6,200万円)■土地開発基金(7億1,545万円)■水洗便所等改造資金金融

貸付	7件	79万円
返済	424件	234万円
不能欠損※	83件	791万円
貸付累計	—	1億2,907万円

※債権放棄に伴う不能欠損

平成30年度

くらしの資金貸付基金など 3つの基金の 運用状況を聴取

資金(1,000万円)融資5件、138万円※1万円未満四捨五入

QA 本会議 質問と答弁

くらしの資金貸付金必要な人への周知を

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者は年々減少しているというが、制度に変更があったのか。なお、この制度を必要とする人に情報を届けるための取り組みを今後進めるよう要望する。

障害者の通所施設 くすの木園を民営化

移管に伴い関係条例を廃止

議会は、10月9日の本会議で、「枚方市立くすの木園条例の廃止」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。本議案は、市立くすの木園を令和2年4月から

民営化し、その運営を社会福祉法人に移管することに伴い、関係条例を廃止するものです。同園は、主に知的障害者を対象とした通所による障害者支援施設で、自立に向けて生活指導や作業指導が行われていますが、市の方針に基づき、平成29年5月に民営化の実施が決定され、運営を移管する法人を募集。外部有識者による審査を経て、本年8月に移管法人が決定されました。

議会は、10月9日の本会議で、「枚方市立くすの木園条例の廃止」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。本議案は、市立くすの木園を令和2年4月から

QA 本会議 質問と答弁

公的な役割が大きい施設の民営化は疑問

議会は、10月9日の本会議で、くすの木園の民営化後における重度障害者の受け入れ体制と市の関与について聞かれました。なお、同園は公的な役割が大きい施設であり、民営化にはなじまないと感じておられます。

QA 本会議 質問と答弁

高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を求める意見書

政府は、地方自治体や民間事業者とも連携しながら、総合的な事故防止策として、高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を図るため、左記の措置を講じるよう強く求めます。

QA 本会議 質問と答弁

高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を求める意見書

政府は、地方自治体や民間事業者とも連携しながら、総合的な事故防止策として、高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を図るため、左記の措置を講じるよう強く求めます。

QA 本会議 質問と答弁

高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を求める意見書

政府は、地方自治体や民間事業者とも連携しながら、総合的な事故防止策として、高齢者の安全運転支援及び移動手段の確保を図るため、左記の措置を講じるよう強く求めます。

6種類1620件の債権 総額2610万円を放棄

債権管理及び回収に関する条例に基づく初めての運用

くらしの資金貸付金(※左欄参照)	83件	791万円
知的障害者措置費負担金	3件	71万円
介護給付費等の不正請求に係る返還金及び加算金	2件	619万円
水道料金	1,324件	828万円
修繕工事収益(水道)	19件	22万円
個人未収金(診療報酬)	189件	278万円

※1万円未満四捨五入

平成30年度

債権放棄の 状況を聴取

議会は、10月9日の本会議で、平成30年度に本市が行った債権の放棄についての報告を聴取しました。これは、本市が保有する債権のうち、債務者の所在不明による時効の経過や破産等の理由で回収不能となったものを、債権管理及び回収に関する条例(左下欄参照)に基づき放棄したものです。今回放棄した債権は、6種類1620件、総額2609万8817円で、内訳は左上表のとおりです。

QA 本会議 質問と答弁

債権放棄の割合など

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の利用者が破産免責を受けたことに伴い、平成30年度末に当該債権の放棄を行っているが、その時期や金額等は、民法などの法律に基づいたものなのか。

所への手続を進めるなど、より公平で公正な債権管理・回収に取り組む。くらしの資金貸付金事業のあり方の検討を

債権放棄に伴って くらしの資金貸付基金を減額 基金条例の 一部改正を可決

議会は、10月9日の本会議で、「枚方市基金条例の一部改正」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

条例改正前の基金額 1億6,200万円	1
2	
1 債権放棄した額 791万3,613円	
2 条例改正後の基金額 1億5,408万6,387円	

QA 本会議 質問と答弁

くらしの資金貸付基金

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

議会は、10月9日の本会議で、くらしの資金貸付金の償付件数は減少傾向だが、相談件数はほぼ同じである。ニーズはあると考えるが、今後、財源が不足するのではないかな。なお、過去に社会・経済情勢等から基金を増額したことがあったため、

可決した意見書(要旨)

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

議会は、10月18日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。